

高島 Takashima



新年のはじまり 新しい気持ちで健康生活を

新年のはじまりに、新しい気持ちで健康生活を送るために運動をはじめましょう！
高島B&G海洋センターは、市民のみなさまの健康づくりを応援します。センターでは、ウォーキングから全身運動まで幅広く爽やかに汗を流せます。また、シェイプアップ・筋力UPなど、目的に合わせたプログラムを作成します。
詳しくは高島市高島 B&G 海洋センター（☎ 36-1370）までお問い合わせ下さい。



今津 Imazu



元祖箱館そば 『鳴野』 開店！

12/10^金

箱館山スキー場のふもとに冬季限定のそば屋「鳴野」が開店しました。今津産の蕎麦粉を使い、「ひきたて、打ちたて、湯がきたて」をモットーに町内だけでなく京阪神からも多くのファンが訪れるそば屋です。

そばは、ビタミンなどが豊富に含まれ、栄養価が高い自然食です。みなさんも一度、食べてみてはいかがでしょうか。

鳴野は今年3月10日まで、休まず営業されています。（午前10時～午後6時30分）

※元旦を除く。



新旭 Shin-asahi



地雷をなくそう！ 世界子どもサミット ナイロビサミットで報告！

11/29^月

昨年の11月、対人地雷禁止条約（オタワ条約）第1回再検討会議【ナイロビサミット】がケニアのナイロビ国連会議場で行われ、新旭町から参加した2名の代表により、8月に行われた「地雷をなくそう！世界子どもサミット」が報告されました。地雷のない平和な世界を願う日本の子どもたちの活動が国連会議で評価されました。同時に、宣言文はコフィー・アナン国連事務総長にも届けられました。また、世界子どもサミットで制作されたモニュメントも、新旭町からカナダのオタワを経て、ナイロビに届けられ、そして議長国であるオーストラリアに引き継がれました。この地域の子どもたちが世界の仲間とともに未来を変えつつあります。



マキノ Makino



子育て支援の 拠点施設完成！

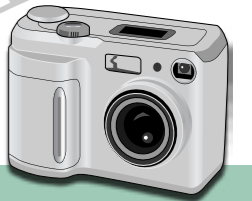
12/21^火

昨年からの整備を進めてきましたマキノ児童館「きっずはうすマキノ」がこのほど完成し、去る12月21日竣工式が行われました。竣工式では、マキノ東西保育園年長児による歌の発表を行いました。開設準備、暫定供用を経て4月に本格供用の予定です。

この施設は、次世代育成支援対策の一環として整備したもので、乳幼児やその家族、児童などに幅広く利用できるようになっています。今後は、各種子育てサークル、障害児のクラブ活動、学童保育などの活動拠点となります。



まちなか 写真館



あんなできごと、こんな人。

まちで起こったホットなニュースを紹介します。

ニュースは皆さんから大募集!! あなたのとびつきりを紹介して下さい。

毎月10日〆切。秘書広報課までご連絡下さい。

朽木 Kutsuki



さようなら朽木村 115年の歴史に幕

12/12^日

朽木村の歴史に幕を閉じる「閉村の式 朽木115年卒業記念の集い」がこの日、行われました。第一部の記念式典では、今まで様々な分野で村政に貢献された方々への村政功労者表彰や、小中学生による「115年卒業の思い」などの発表が行われました。

第二部の朽木115フォーラムでは、「森林文化、過去・現在・未来」をテーマに、様々な立場のパネラーの方々に熱く語っていただきました。

第三部の朽木どんでは、村の歴史と歩みの映像が映しだされ、思いが込み上げ涙する人も。その後、朽木村への思いを書いた木製短冊を、天高く燃えあがるどんの炎で焼きあげました。フィナーレでは、朽木の夜空に見事な花火が打ち上がり、参加された方々は冬の夜空咲く花火を見ながら、県内唯一の村・朽木村への別れを惜しんでおられました。



安曇川 Adogawa



あみだ 阿弥陀山に宿る 太山寺城跡

12/3^金

この日「太山寺里山保全づくりの会（代表：中村賢慈氏）」と町との共催で、中野区の草の根ハウスを会場に46名の参加者のもと講演会を行いました。講師の「中世城郭研究家」石田敏氏は、「太山寺城跡をひもとく」といった歴史的なテーマで、阿弥陀山の南方に位置する太山寺城跡のいわれやその城跡の分析をご講演いただき、「NPO法人 里山の会」代表の今北哲也氏には「里山保全と景観づくり」のテーマで、身近にある里山の姿の変遷をたどりつつ、人々の自然資源利用の流れや、今後、どうして里山と付き合っていく事ができるかの提案なども含めた講演をいただきました。

阿弥陀山を取り巻く様々な資源を、今後、地元住民が気づき、アイデアと自主的な取組で地域固有の特色を引き出してそれぞれの生活や地域の中で活かしていくことが目標になってくるのではと感じました。

